

2010年

4月20日(火曜日) - 京丹後の中世ロマン！和泉式部も訪れた権現山の物語と峯山藩

-

本日、峰山の権現山一帯において京都府のご尽力で木製治山ダムが完成し、これを記念して植樹祭が開催されました。

権現山には中世、吉原山城が築かれ、信仰の社として蔵王権現がお祀りになられ、長く峯山藩の古城や居館がおかれた地であるとともに、更にさかのぼって平安時代には平安の著名な歌人・和泉式部が夫・藤原保昌氏の丹後守の赴任に際して来丹し、ここで和歌を詠み歌塚が残され、その後、麓の吉原の里に住まれたと伝えられており、中世ロマンにあふれる里です。

このたびは、この中世ロマンあふれる里に、森林環境と調和する新しい時代にふさわしい木製治山の事業をしていただき、加えて、これからの新しい時代を当に担っていただく峰山幼稚園の園児の皆さんにより植樹をしていただいたことは、中世ロマンが新時代の装い新たにいきいきと甦って訪れる者に語りかけてくるようだ。

今後、京丹後市の市民の皆さんの憩いと交流の拠点としてのみならず、京丹後の中世の歩みを象徴する観光スポットとしてますます発展していく、新時代にふさわしい基盤を創っていただいたと心から感謝しています。